

# 令和7年度学校評価結果

## 学校づくりアンケート～よりよい学校を目指して～

【職員】

回収率 98% (45/46名)

番号	評価内容	全平均3.2	
		昨年度平均	今年度平均
1	「友達や周囲の人たちとのつながりを大切に、思いやりと感謝の気持ちを表現する児童生徒」が育っている。	2.9	3.1
2	「自分の病気や障害を理解し、健康の回復・改善のために努力する児童生徒」が育っている。	2.7	2.8
3	「目標に向かってあきらめずに学び、挑戦し、自分の力を高めようとする児童生徒」が育っている。	2.9	3
4	「自分のよさや可能性に気付き、将来や自分の生き方について考え、行動できる児童生徒」が育っている。	2.7	2.8
5	学校は、児童生徒に付けさせたい力を明確にし、教育実践に取り組んでいる。	3.1	3.2
6	学校は、授業評価を通じた学習指導の工夫や改善を行っている。	3.1	3.3
7	学校は、児童生徒の障害特性に応じて、個に応じた指導やチームでの対応など適切な指導支援を行っている。	3.2	3.3
8	ICT機器の活用や学習プリント、ノートなどを工夫し、わかりやすい授業を展開している。	3.3	3.2
9	学校は、児童生徒の話をよく聞き、悩みに気づこうとしている。	3.5	3.5
10	いじめの早期発見に努め、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	3.5	3.5
11	児童生徒の実態に応じて、アレルギー対応や食事指導に取り組んでいる。	3.6	3.6
12	学校は、社会生活に必要なルールや決まりを子どもの実態に応じて指導し、自律につながりにつながるよう取り組んでいる。	3.1	3.1
13	学校は、児童生徒の実態に合わせ創意工夫をして学校行事を運営している。	3.4	3.4
14	進路に関する情報資料の提供など、将来の進路について意識を高める指導に取り組んでいる。	3.3	3.3
15	児童生徒の人権感覚を健全に育むため、教育活動全体を通じて、「学習活動、人間関係、環境」づくりに取り組んでいる。	3.2	3.3
16	安心・安全を守るため、危険箇所への配慮や、安全教育や防災教育に取り組んでいる。	3.5	3.4
17	保護者や地域、関係機関の願いや考えを聞きながら連携・協力を行っている。	3.3	3.3
18	地域の人材・資源を生かしたり、HPや連絡帳、各だよりを発信し開かれた学校づくりに取り組んでいる。	3.3	3.4
19	育友会活動は会員が参加しやすい工夫がなされ、学校と保護者が協力して取り組んでいる。	3.2	3.2

